



## クラブ訪問 184

たくさんの方の仲間と楽しみたい

### 成田デルフィンハンドボールクラブ

私たち成田デルフィンハンドボールクラブは、市内の小学1〜6年生16人で、毎週日曜日に橋賀台小学校体育館で活動しています。

練習は、足腰を鍛える基礎練習やシュートの練習が中心です。ハンドボールというと、ジャンプして空中でボールを投げ込むジャンプシュートを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。ジャンプシュートは、跳んだままシュートの姿勢を保たなければならぬので、難しく感じます。肘が下がるとボールをうまくコントロールできないため、練習中は監督やコーチから注意されることも多いのですが、格好良く決まったときの気分は最高です。

ハンドボールは1チーム7人で試合をしますが、男子5人、女子11人の私たちでは、練習中に正式なゲームをすることもありません。監督も、私たちにまずはハンドボールを知ってもらい、楽しんでもらいたいと考えていたそうです。しかし、私たちはもっと試合で勝てるようになりたいと思い、練習時間を延長したり練習試合を増やしたりしてほしいとお願いしました。特に女子チームは、茨城県・東京都・埼玉県などに遠征して練習試合を行ってきました。こうした努力が実り、千葉県

小学生ハンドボール大会で女子チームが優勝、7月に京都府で開かれた全国大会に出場して、1勝することができました。

これからは、もっと強くなって、大勢の人たちに私たちの活躍を知ってもらい、もっとたくさんの方の仲間とハンドボールができればいいなと思います。



迫力あるジャンプシュート



じつはら 実原 みちる 女子キャプテン(6年生)

全国大会で1勝できたことは、大きな励みになりました。監督やコーチ、応援してくれた家族に感謝しています。



よだ しゅうや 依田 柁哉 男子キャプテン(6年生)

入団したきっかけは、先輩に誘われて練習を見に行ったことです。皆さんもぜひ一度、見学に来てください。



歌声に愛情を込めて

のいちごの会

私たち「のいちごの会」は毎週金曜日、公民館でわらべ歌などを通して親子のスキンシップを楽しんでいるサークルです。乳児の時間3組、幼児の時間6組の親子が活動しています。

わらべ歌は、昔から歌い継がれてきた短い歌で、遊び歌や子守歌など種類はさまざまです。このサークルでは主に「にゅうめん そうめん」「かごかご」など親が子どもに歌い掛けな



子育てが楽しくなりますよ

がら、触れ合い、一緒に遊べるものを取り入れています。現代はテンポの速い曲が主流ですが、わらべ歌は子どもが心地良いと感じるゆっくりとしたテンポで、雰囲気も柔らかく親しみやすいのが特徴です。



膝の上で優しく歌い掛ける

先生からは、乳児の時間では、背中や指先をゆっくりと手で、「大好きだよ」という気持ちを伝えることを大切に、幼児の時間では、動きを伴うものを多くし、体全体で楽しませよう」と成長に合ったアドバイスを受けています。

子どもは歌詞を深く理解できませんが、繰り返すことで、歌と触れ合いの二つを結び付けて心地良いものと覚え安心感を持ちます。実際活動を続けることで、子どもの生活リズムが安定してきました。自然と穏やかな心も育てられているようです。親にとっても、孤独にならぬがちな子育てから解放され、優しい気持ちでわが子と向き合う時間ができました。また、たくさんの子と接し、いろいろな個性の子がいてよいのだと感じています。メンバー同士で子どもの成長を喜び合うのも活動の楽しいところですね。わらべ歌で子どもと一緒に笑顔になれるのは本当にうれしいこと。どうやって子どもと遊んでよいか考えているお父さんお母さんがいたら、ぜひ参加してほしいです。

スクスクのびのび



高原 健くん(2歳)はなのき台

とにかく元気。毎日大変。でも楽しい!!

八巻 悠大くん(2歳・右)久住中央  
前島 りんちゃん(1歳・中央)久住中央  
小原 紬希ちゃん(2歳・左)久住中央  
ご近所の仲良しトリオです。これからみんな仲良く遊ぼうね!



小泉 瑛太くん(1歳)本城

2人のお姉ちゃんに可愛いがられ、毎日ご機嫌です♪

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503